

フィリピンでの台風被害に対する募金にご協力ください

令和3年12月にフィリピンを通過した台風22号（RAI（ライ））により、現地では多数の死傷者が発生し、強風による建物被害等により今もなお30万人以上の方々が避難生活を余儀なくされています。

この状況を踏まえ、横浜市は（公財）横浜市国際交流協会と連携して、以下のとおり現地の支援のための募金を実施します。被災者の皆様に心よりお見舞い申し上げるとともに、被災地の一日も早い復旧・復興をお祈りいたします。

■フィリピン台風募金について

お預かりした募金は、公的機関を通じて、現地の復興活動に役立てていただく予定です。横浜市民の皆様のご支援をお願い申し上げます。

募金方法 専用口座への振込

銀行名：横浜銀行
支店名：横浜市庁支店
口座番号：普通 6063491
口座名称：公益財団法人 横浜市国際交流協会
（ザイ）ヨコハマシコクサイコウリュウキョウカイ

横浜銀行様からの御協力により、横浜銀行本・支店からの振込手数料は窓口扱いに限り無料です。（振込機からの場合は有料です）

※本募金は、税法上の控除の対象になりません。

実施期間 令和4年1月24日（月）～2月22日（火）

<参考1>セブ市への物資支援について

台風22号による甚大な被害を踏まえ、横浜市はフィリピン中部に位置するセブ市に対し、緊急援助物資として水やマスク、寝袋を供与しました。同物資は、1月12日にセブ市役所に到着し、現地で活用されています。

<参考2>セブ市との都市間連携について

横浜市は「公民連携による国際技術協力（Y-PORT事業）」において、セブ市と技術協力に関する覚書を2012年に締結し、セブ市およびセブ都市圏における都市課題の解決に協力しています。

お問合せ先

国際局国際協力課長 佐藤 亮太郎 Tel 045-671-2078